

# 令和5年度仙台市経済局主要な取り組みの概要

## 概要

本市が取り組むべき方向性を定めた「仙台市経済成長戦略2023」では、更なる地域経済の成長を目指すために、2つの感染症プロジェクトと7つの重点プロジェクトに基づいて各種経済施策に取り組んでいます。本戦略に基づく令和5年度の主な事業について掲載しています。

## 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト

### (1)地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

#### セーフティネット保証関連、原油価格・物価上昇関連、起業家支援融資にかかる信用保証料補給（71,112千円）

本市制度融資の対象資金により資金調達を行った事業者が当初支払った信用保証料を1/2補給することで、感染症、原油価格や物価高騰等により、事業活動に影響を受けた中小事業者や新たに操業する個人等の資金繰りを支援します。

#### 資本性劣後ローン連動型給付金（43,964千円）

日本政策金融公庫または商工組合中央金庫による資本性劣後ローンや民間金融機関等からの協調支援により財務体質の強化と資金繰り改善に取り組む場合に、給付金を支給します。

#### 販路開拓エコシステム推進（17,250千円）

新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰等の影響による市場環境の変化や販売機会の減少に苦しむ地元中小企業に対して、域内外の関係機関が各々の強みを活かし連携して、販路開拓を支援します。

### (2)経済環境の変化を踏まえた変革の促進

#### 地域産業応援金（195,121千円）

国の中小企業生産性革命推進事業の活用や経営力向上計画・経営革新計画を作成する市内事業者に地域産業応援金を支給することにより、感染症や原油価格・物価高騰等の影響を乗り越えるための取り組みを後押しし、前向きな投資の促進を目指します。

#### 中小企業チャレンジ補助金（65,366千円）

社会の変化に対応した新たな商品・サービスの開発や新分野展開、業態転換などの新規プロジェクトにチャレンジする市内中小事業者を支援し、ビジネスモデルの変革を促します。

#### 中小企業応援窓口（43,042千円）

感染症や原油価格・物価高騰等により大きな影響を受けている中小企業、小規模事業者等を支援するため、本市及び国や県の各種支援施策の活用や、事業計画、販路開拓等の経営上の課題にワンストップで対応し、地域経済の安定を図ります。

#### プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援（27,005千円）

市内中小企業と優れたビジネススキルを持つ外部のプロ人材とのマッチングを行い、事業者が抱える様々な課題の解決を図ります。

#### IT活用推進事業（テレワーク導入支援等）（15,324千円）

「仙台テレワークサポートデスク」を通じて、テレワーク導入を支援することにより、中小企業の「新しい生活様式」を踏まえた新たなビジネススタイルを支援します。ICT活用による地域企業のデジタル化を推進し、新たな市場の開拓や生産性向上などによる経営力強化に向けて、専門家による伴走支援やセミナー、地元ICT関連企業とのマッチング等を行います。



中小企業応援窓口



テレワークサポートデスク

## 重点プロジェクト

### (1)「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進（意欲ある中小企業成長促進）

#### 仙台未来創造企業創出プログラム（13,484千円）

上場を目指す中小企業に対して、地域一体となった集中的な支援を行い、地域経済のけん引役となる上場企業を輩出することにより、雇用拡大・地域経済の好循環の創出を図ります。

#### 海外ビジネス展開支援（13,192千円）

本市企業の海外市場開拓を支援するため、オンラインセミナーやオンライン商談会、仙台-タイ経済交流サポートデスクによるテストマーケティング出張の代行、ジェトロ海外拠点などの利活用促進に取り組めます。



仙台未来創造企業

「仙台未来創造企業」創出プログラムロゴ

### (2)ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進（中小企業の持続性向上・域内経済循環促進）

#### 事業承継促進（2,900千円）

事業承継を考えている経営者や後継者を始めとする市内事業者等を対象に、関係支援機関等との連携を図りながら、事業承継の必要性等を伝える啓発イベントや知識の醸成としてセミナーを開催すること等により、全国的な課題となっている事業承継の促進を目指します。

#### 中心部商店街賑わい創出実証実験事業（9,500千円）

仙台市中心部商店街活性化協議会内に、様々な知見や経験を持つ外部の人材も加えた新たな枠組みを創設し、商店街の活性化につながる取り組みを検討し実施します。

#### 中心部商店街データ活用事業（7,204千円）

市内イベント実施時の年代、性別、居住地等を含む人流データを取得・分析し、来街者増加や回遊性向上につながる施策の検討につなげます。

#### 頑張る商店街応援事業（12,050千円）

商店街の一体感の形成や商店街への来街者の増加、地域内の交流促進や他地域からの交流人口の拡大を図るため、賑わい創出等につながるイベント事業や、イメージ創出を図る取り組み、個店・地域資源の魅力を発信する取り組み等を行う意欲ある商店街を支援します。

### (3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」（ICTによる地域産業の高度化）

#### 次世代X-TECHビジネス創出促進事業（43,000千円）

地域ICT関連企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業の創出促進に取り組めます。

#### BOSAI-TECHイノベーション創出促進事業（48,131千円）

産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、被災地からの新しい産業創出・地域IT企業の成長促進と仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指します。

#### HealthTech推進事業（15,000千円）

ヘルスケア領域の課題解決を目的にICT企業へ製品・サービスの開発支援や製品開発に関する教育プログラム提供を行うことにより、ヘルスケア領域の産業振興と人材育成に取り組めます。

#### CareTech推進事業（6,600千円）

介護現場のニーズ調査、製品・サービスの開発・実証支援及び介護現場へのICT導入・定着により介護現場の労働負担軽減・生産性向上や、ICT企業の介護分野への事業展開を支援します。



X-TECHイノベーションアワードの様子



第6回ヘルステックMeetupの様子

### (4)東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」（起業支援の新たなステージへ）

#### 研究開発型スタートアップ育成（35,000千円）

大学等の研究成果を活用したビジネスを創出するため、地域経済の活性化を目指す研究開発型スタートアップに対して、産学官金の連携により短期集中支援プログラムを実施します。

#### ソーシャルイノベーター育成・支援（19,322千円）

社会的課題をビジネスを通じて持続的に解決していく起業家を育成するため、社会起業に関する各種レクチャーや個別メンタリング等、起業家や各分野の専門家による集中支援を実施します。

#### 起業支援センター（43,357千円）

起業に関するワンストップ相談対応や各種セミナー開催に加え、起業後の課題に関する集中セミナーの実施などにより、起業後の存続率向上と成長を促進します。

#### スタートアップスタジオ構築（32,508千円）

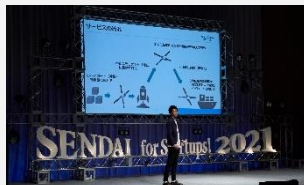
仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会に参画する企業や金融機関、アクセラレーター等と連携し、都心部に「仙台スタートアップスタジオ」を開設し、スタートアップに対するワンストップ支援環境を構築します。

#### 首都圏スタートアップ支援拠点開設（12,353千円）

首都圏のスタートアップ支援施設内に本市拠点を開設し、支援人材等の人的ネットワークの構築や本市への誘致を促進するとともに、情報発信を強化する。

#### グローバルスタートアップキャンパス&次世代グローバルマインド育成（54,833千円）

世界最先端のアントレプレナーシップ教育プログラムをオンラインで受講できるプラットフォームを構築し、東北の学生や高専生等に提供します。また、修了者を海外のスタートアップ先進地へ派遣し、現地での交流や、ピッチイベント等への出場機会を提供します。



起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」

### (5)次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」(次世代放射光施設の利活用促進)

#### リサーチコンプレックス形成推進（36,239千円）

次世代放射光施設「ナノテラス」の利活用が見込まれる国内企業等に対して、施設の活用方法や本市の立地環境等をPRする誘致活動を実施します。また、ナノテラスの利活用促進を図るため、既存放射光施設における測定を通して放射光の有用性を知る機会を企業に提供する事業や、放射光専門家による技術的側面からの支援体制強化、リサーチコンプレックス関連企業への賃料補助制度創設に取り組めます。



ナノテラス完成予想図

※（一財）光科学イノベーションセンター提供

#### 次世代放射光施設関連産業（16,602千円）

既存放射光施設におけるトライアルユースの実施により、その利活用事例の広報等を通じて、幅広い業種の事業者等が次世代放射光施設の利活用に取り組むための環境づくりを進めます。

### (6)ダイバーシティ経営と人材確保（多様な人材が中小企業で活躍する社会へ）

#### 仙台で働きたい！プロジェクト（14,200千円）

若者や保護者の地元企業に対する認知度向上・理解促進を図り、若者の地元定着を促進するため、ウェブサイトとイベントを通じて、地元企業・地元就職に関する情報を総合的に発信します。

#### 奨学金返還支援事業（49,860千円）

#### 移住支援金事業（90,600千円）

#### 就職氷河期世代就職支援事業（15,000千円）

就職氷河期世代の方を中心とした幅広い年代を対象に、個別コンサルティング、スキルアップ研修の実施、マッチングイベント等の開催や、国・県等関係機関が実施する就職氷河期支援メニューとの連携により、正社員就職など求職者が希望する職に就くための支援を行います。



就活お役立ちポータルサイト「仙台で働きたい！」



奨学金返還支援事業

### (7)仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり（企業誘致促進・東北自治体とのネットワーク強化）

#### 企業立地促進（548,527千円）

首都圏を中心とした都市型および研究開発型の企業に対し、本市のビジネス環境をPRするほか、事業所の設置に伴う新たな投資（資産取得、賃借等）に係る固定資産税等相当額を助成するとともに、新規雇用の内容に応じた加算助成により、本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図ります。

#### 仙台港周辺地区復興支援（12,685千円）

仙台蒲生産業団地について、市有地利活用の候補事業者の契約手続き等を円滑に実施し、当団地全体に産業集積を図ります。また、震災前の水準以上に回復した仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施します。



進出企業による立地表明式